

◎ 各課別事業の概要

～平成23年度当初予算案～

教育政策課 (1)

職員福利課 (2)

学校教育課 (3)

教職員課 (12)

学校施設課 (14)

生涯学習課 (16)

スポーツ健康課 (21)

文化財保護課 (26)

青森県教育委員会

# 教育政策課

事業名	当初予算額	事業の概要
1 教育調査統計の実施	千円 1,148	<p>国の統計調査及び本県教育の振興を図るための県単独の調査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の統計調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校基本調査」に係る審査・集計</li> <li>・地方教育費調査</li> <li>・学校教員統計調査</li> </ul> </li> <li>・県単独の調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校等卒業者の進路状況調査</li> <li>・高等学校等卒業者の進路状況調査</li> <li>・中学校等卒業予定者の進路志望状況調査</li> <li>・高等学校等卒業予定者の進路志望状況調査</li> </ul> </li> </ul>
2 教育施策の企画調整	1,259	<p>新たな教育課題への迅速かつ的確な対応を図るため、教育施策の企画調整等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政策企画調整（教育施策立案のため、教育現場の現状と課題を把握し、新たな教育課題等を検討する。）</li> <li>・教育施策の概要の作成</li> <li>・市町村教育委員会教育長会議、県立学校長会議等の開催</li> </ul>
3 教育委員会の事務の点検・評価の実施	464	<p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、報告書を作成する。</p>
4 広報・広聴活動の推進	6,236	<p>教育施策等について正しい理解と協力が得られるよう、効果的な広報・広聴活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育広報あおもりけん（年5回発行）</li> <li>・青森県の教育（年1回発行）</li> <li>・グラフでみる青森県の教育（年1回発行）</li> <li>・あおもり教育フォーラム（年2回開催）</li> </ul>
5 高校生緊急就職サポートプロジェクト事業 （高校生就職支援情報発信プロジェクト） 【新規】	18,000	<p>高校生の就職について、生徒・企業間のミスマッチを解消するため、高校生と企業の双方が求める情報を発信する。</p>
6 教育行政情報システムの推進	48,742	<p>教育行政における情報処理と事務処理の合理化・効率化を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育行政情報システムの開発・運用・保守</li> <li>・情報システムの運用・保守</li> <li>・全庁LAN運用</li> </ul>

## 職員福利課

事業名	当初予算額	事業の概要
<p>1 教職員の健康管理の 充実</p>	<p>千円 11,821</p>	<p>教職員のがん検診事業 <span style="float: right;">11,821千円</span></p> <p>教職員のがんの早期発見と早期治療に役立てるため、がん検診を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レディース検診 女性教職員 <span style="float: right;">1,700人</span></li> <li>・大腸がん検診 30歳以上の教職員 <span style="float: right;">250人</span></li> </ul>

# 学校教育課（その1）

事業名	当初予算額	事業の概要								
1 授業の充実	千円 83,658									
(1) 学習状況調査	4,212	<p>本県の児童生徒の学力向上に資するよう学習指導の改善を図り、学力の維持向上に取り組むため、県内小・中学校の児童生徒を対象に学習状況調査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象学年 小学校5学年全員 中学校2学年全員</li> <li>実施教科 小学校 国語・社会・算数・理科 中学校 国語・社会・数学・理科・英語</li> </ul>								
(2) 理科支援員等配置事業	16,774	<p>小学校における理科の授業の充実や教員の指導力の向上を図るため、支援員を配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>配置校 小学校50校</li> </ul>								
(3) エネルギーに関する教育支援事業費補助	25,000	<p>児童生徒がエネルギーに関する理解を深め、自ら判断する力を身に付けることをねらいとした体験的な学習を推進するための市町村が行う教育活動等に要する経費に対し助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助金交付先 2市2町1村</li> </ul>								
(4) 校種間連携による人財育成事業 （世界へはばたけあ おもりっ子外国語教育推進事業） 【新規】	3,187	<p>小・中・高校生の外国語によるコミュニケーション能力を効果的に育成するため、小・中・高等学校の系統性のある「外国語教育モデルカリキュラム」の作成等を行い、成果を普及する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定地域 6地域24校（小・中・高等学校）</li> </ul>								
(5) 県立学校教育活動支援事業（特別支援学校）	34,485	<p>優れた知識・技術等を有する社会人や地域住民などを活用し、児童生徒一人一人の個性を活かす教育活動の実現と学校教育の一層の活性化を図るため、学校教育活動を支援する期限付臨時職員を配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象校 19校（特別支援学校）</li> </ul>								
(6) 教職員定数		<p>学校数や児童生徒数等に応じて、校種別毎、教職員の職種別毎に算出される人数を標準として、教職員定数を決定する。</p> <p style="text-align: right;">(単位 人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年度 校種</th> <th style="text-align: center;">平成23年度 A</th> <th style="text-align: center;">平成22年度 B</th> <th style="text-align: center;">増減 A-B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">特別支援学校</td> <td style="text-align: center;">1,165</td> <td style="text-align: center;">1,167</td> <td style="text-align: center;">△2</td> </tr> </tbody> </table>	年度 校種	平成23年度 A	平成22年度 B	増減 A-B	特別支援学校	1,165	1,167	△2
年度 校種	平成23年度 A	平成22年度 B	増減 A-B							
特別支援学校	1,165	1,167	△2							

## 学校教育課（その2）

事業名	当初予算額	事業の概要
2 道徳教育の充実	千円 208	
(1) 道徳教育研究協議会	208	小・中学校の道徳教育の充実を図るため、研究協議を行う。
3 特別活動の充実	11,641	
(1) ドリカム人づくり推進事業	5,420	高校生の向上心や積極的に学ぶ意欲を育むため、生徒が主体となり企画・活動を行う特色ある学校づくり事業を実施する。 ・対象校 10校（特別支援学校高等部設置校含）
(2) 青森県中学校文化連盟支援事業	2,140	県内の中学校における文化活動を支援するため、県中学校総合文化祭の開催経費及び県中学校文化連盟の運営経費、全国中学校文化連盟総合文化発表会派遣費に対し助成する。
(3) 青森県高等学校文化連盟支援事業	4,081	高等学校における文化活動を支援するため、県高等学校総合文化祭の開催経費及び県高等学校文化連盟が行う、全国・東北大会への生徒派遣費の一部を補助する。
4 生徒指導の充実	88,509	
(1) 問題行動への対応に関する総合推進会議	881	児童生徒の問題行動の防止等について、教育・警察・福祉・青少年健全育成団体関係者による情報交換・研究協議を行うことにより共通理解を深め、学校・家庭・地域社会相互の協力体制の啓発・強化を図る。
(2) 高等学校生徒指導連絡協議会	52	高等学校における生徒指導上の諸問題について研究協議を行い、生徒指導の充実強化を図る。
(3) いじめ対策事業	486	生徒指導担当者会議において、本県のいじめ問題に係る現状と課題について共通理解し、いじめ問題への対応について、一層の強化・充実を図るとともに、相談電話、相談機関の周知のためのポスターを作成し、配布する。

## 学校教育課（その3）

事業名	当初予算額	事業の概要
(4) スクールカウンセラー配置事業	63,126	いじめや不登校等の問題への対応のため、臨床心理に関して高度な専門的知識・経験を有するスクールカウンセラーを中学校に配置するとともに、学区内の小学校及び近隣の中学校に派遣する。 ・配置校 中学校40校 ・派遣校 小学校46校、中学校40校
(5) 24時間電話相談事業	7,927	いじめ問題への早期対応・早期解決を図るため、いじめ等に悩む子どもや保護者等から24時間体制で電話相談を受け付けるための体制を整備する。
(6) ハートケアアドバイザー配置事業	3,020	いじめ・不登校などの問題に適切に対応するため、電話相談、来所相談や学校等の訪問により教職員、児童生徒や保護者に対して助言を行うハートケアアドバイザーを配置する。
(7) 問題を抱える子ども等の自立支援事業	3,792	不登校、暴力行為、いじめ、児童虐待、高校中退の未然防止や早期発見・早期対応等、児童生徒の支援を行うための効果的な取り組みについての調査研究を行う。
(8) みんなで支える子どもの安全・安心推進事業 (ネット見守り体制推進事業)	4,245	県民が一体となって、子どもたちの健全育成に取り組む体制を整備するため、学校非公式サイトやネットいじめに関する通報窓口を設置・管理するとともに、保護者や地域ボランティアによるネット見守り体制を推進する。
(9) 適応指導	4,655	不登校児童生徒の自立心を育み学校へ復帰できるよう適応指導を行う。(総合学校教育センター) ・対象 小・中・県立学校児童生徒
(10) 学校不適応対策講座	172	いじめ、不登校、暴力行為等の問題行動等についての理解、指導・援助の仕方について研修を行い、問題行動等に関する指導力の向上を図る。(総合学校教育センター) ・対象 小・中・県立学校教員 140人
(11) 心理検査実技研修講座	153	児童生徒理解の客観的方法として、心理検査の理論、技法等について研修し、教員としての指導力の向上を図る。(総合学校教育センター) ・対象 小・中・県立学校教員 50人

## 学校教育課（その４）

事業名	当初予算額	事業の概要
5 キャリア教育の推進	168,341	
(1) 中学生の専門高校体験入学	311	専門高等学校を志望する中学生に体験入学の機会を与え、進路指導の充実に資する。
(2) 進路指導研究協議会	232	高等学校の進路指導主事を対象に、進路指導に当たっての諸問題について研究協議を行い、進路指導の充実強化を図る。
(3) 医師を志す高校生のためのメディカル・サポート推進事業	21,074	医学部医学科への入学者の増加を図るため、県内3つの拠点校が中心となり、医学科進学を目指す高校生の実力養成と教員の指導力向上等を図るための学習プログラムを実施する。 ・対象 高校1・2・3年生
(4) 進学力パワーアップ推進事業	8,701	大学進学率の更なる向上を図るため、高校生の学力向上と教員の指導力向上等を図るためのセミナー及び各学校における特色ある取組みを実施する。 ・進学力パワーアップセミナー対象生徒数 約150人 ・進学力パワーアップ支援事業対象校 10校
(5) 企業と学校とのハンド・イン・ハンド事業	3,055	学校教育に企業の視点を取り入れ、高校の進路指導の充実や生徒の主体的な進路選択能力の育成を図るため、高校の管理職等の長期企業等派遣研修及び企業派遣研修修了教員等による出前講座を実施する。 ・派遣期間 1年間 ・派遣人数 4人
(6) 仕事力養成プログラム	3,885	高校生が社会人・職業人として自立していくための仕事力を養成するため、高校3年間を通じた系統的な就職指導プログラムを実施する。 ・仕事力養成推進事業 3,806千円 体験活動（インターンシップ等）と演習（ビジネスマナー等）を組み立て、系統的な指導を行い、生徒の主体的な進路選択能力を養成する。 ・青森県高等学校就職促進連絡会議 79千円 経済団体、保護者、行政及び教育関係者が一堂に会し、高校生の就職問題について共通理解を図る。

## 学校教育課（その5）

事業名	当初予算額	事業の概要
(7) 校種間連携による 人財育成事業 （明日へはばたけあ おもりっ子キャリア 教育推進事業） <b>【新規】</b>	千円 4,554	小・中・高等学校の12年間を見通した系統的なキャリア教育の指針の策定及び地域の特性を活かした指導方法の調査研究を行い、成果を普及する。 ・指定地域 6地域24校（小・中・高等学校）
(8) 高校生緊急就職サ ポートプロジェクト 事業（高校生就職ス キル向上支援プロジ ェクト） <b>【新規】</b>	28,955	就職を希望する高校生の就職力向上を図るため、就職に有利な資格取得や就職試験対策に向けた講習会を実施するとともに、職業意識を高め、社会人基礎力を養成するための研修会を実施する。
(9) 高校生緊急就職サ ポートプロジェクト 事業（介護の仕事 を目指す高校生への 就職支援プロジェ クト） <b>【新規】</b>	21,682	高校生の介護・福祉分野への就職を支援するとともに、本県の介護人材不足に対応するため、講演会及びホームヘルパー資格取得講習会を実施する。
(10) 高校生緊急就職サ ポートプロジェクト 事業（未来のスペ シャリスト育成プロ ジェクト） <b>【新規】</b>	6,836	専門高校の生徒の専門的かつ高度な資格取得による進学・就職力向上を図るため、専門家による講習会等を実施する。
(11) 高校生緊急就職サ ポートプロジェクト 事業（企業の魅力発 掘プロジェクト） <b>【新規】</b>	16,139	生徒が希望する職種等のマッチングを図るため、高校生の目線で県外企業の情報を収集し、各校で報告会を実施するとともに、全県的に共有できるデータベースを構築する。
(12) 県立高校就職指導 支援事業	50,820	教員が生徒一人一人に対して、きめ細かな就職指導を行うとともに就職内定率の向上を図るため、県立高校に教員を補助する期限付臨時職員を配置する。

## 学校教育課（その6）

事業名	当初予算額	事業の概要
(13) 青森県産天然活ひらめの付加価値向上作戦事業【新規】	千円 2,097	自主的で創造力あふれ、たくましくチャレンジする人材を育成するため、「県の魚」であるひらめの付加価値向上を目指した調査研究を行う。
6 特別支援教育の充実	332,856	
(1) 特別支援学校就職指導研究協議会	146	職業安定所等関係機関、障害者の雇用主、特別支援学校の就職指導担当者が一堂に会して、研究協議会を開催し、進路指導の一層の充実を図る。
(2) 特別支援学校生徒指導研究協議会	59	特別支援学校における生徒指導上の諸問題について研究協議を行い、生徒指導の充実、強化を図る。
(3) 特別支援学校キャリア教育充実事業	8,935	県内6地域の特別支援学校6校にスクールジョブマネージャーを配置し、生徒の働く力と生活する力の向上を図るとともに、地域の労働や福祉等の人材が一体となり支援を行っていく体制づくりを進める。 ・スクールジョブマネージャーの配置 県内6地域に各1人
(4) 特別支援学校就職促進事業	831	生徒の主体的な職業意識を育成するとともに、生徒と事業所等との相互理解を促進する。
(5) 特別支援学校就学奨励事業	322,885	
① 巡回就学相談活動	821	障害児の就学を円滑に推進するため各教育事務所管内ごとに保護者等を対象とする就学相談を行う。 ・6教育事務所管内×2日
② 就学指導委員会	221	障害児の適切な就学を図るため、県就学指導委員会を開催し、総合的な就学指導を行う。
③ 訪問教育	2,710	特別支援学校に在籍し、障害のため通学して教育を受けることが困難な児童生徒に対して、教員を派遣して教育を行う。

## 学校教育課（その7）

事業名	当初予算額	事業の概要
	千円	
④ 特別支援学校就学奨励費補助	319,133	特別支援学校の幼児・児童・生徒に対し、就学に必要な学用品費等を助成し、特別支援教育の普及奨励を図る。 ・対象人員 1,679人
7 環境教育の推進	4,684	
(1) 青い森水辺に学ぶプロジェクト事業	4,684	自然環境の保全に寄与する態度を育成するため、児童生徒による河川・湖沼の豊かな自然や歴史的な役割について調査・研究するとともに、その成果を普及啓発する。
8 国際化に対応する教育の推進	23,714	
(1) 教員海外派遣事業	870	国際的視野に立った識見及び教職に対する誇りと自覚を高めさせるとともに、専門的知識の習得や指導力の向上を図るため、教員を海外に派遣する。 ・英語教員派遣 2か月1人（イギリス等）
(2) 語学指導を行う外国青年招致事業	20,845	生徒の英語力の向上を図るとともに、併せて英語担当教員の指導力の向上を図るため、語学指導を行う外国青年を招致する。 ・招致人員 32人 ・配置先 教育事務所、県立高校、学校教育課、総合学校教育センター
(3) 高校生による青森県とメイン州の交流事業	1,999	本県とメイン州の高校生による国際理解を推進するため、平成23年度にメイン州の高校生を受け入れる。
9 情報化に対応する教育の推進	8,305	
(1) 県立学校インターネット利用環境提供事業	221	インターネットの利活用により、生徒の学習意欲を高め、視野を広げ、学校の質的改善・充実を図るため、県立学校にインターネットを利用できる環境を提供する。
(2) 県立学校システム管理者連絡協議会	449	県立学校のシステム管理者を対象に、校内ネットワーク運用に係るガイドラインの趣旨徹底を図るとともに、各種の情報交換を行うための連絡協議会を開催する。

## 学校教育課（その8）

事業名	当初予算額	事業の概要
(3) 教育情報提供事業	千円 7,635	児童生徒及び教職員に対して教育素材、学習素材等教育情報をインターネットにより提供し、学校教育における情報化の推進に資する。（総合学校教育センター）
10 研修の充実	47,286	
(1) 初任者研修（小・中学校、県立学校）	22,881	<p>新任教員に対して、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い知見を得させるために、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象教員 小30人 中50人 高80人 特35人 計195人</li> <li>・研修内容 ①勤務校における実地研修 ②総合学校教育センター等における校外研修 ③県内社会教育施設等を利用して行う宿泊研修</li> </ul>
(2) 幼稚園新規採用教員研修	214	幼稚園及び特別支援学校幼稚部の新任教員に対して、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な研修を実施する。
(3) 教職経験5年研修（小・中学校、県立学校）	279	教職経験5年の全教員を対象に専門的研修を行う。
(4) 中堅教職員指導実践力向上研修（幼稚園、小・中学校、県立学校）	4,193	教職経験10年を経過した教職員に対し、学習指導や生徒指導等の実践力を育成するための研修を行い、中堅教職員としての資質と指導力の向上を図る。
(5) 青森県総合学校教育センターにおける研修講座の開設	14,061	<p>各学校種別及び教科別等の研修を合計133講座実施し、教員の資質向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職務研修講座 12講座 959千円</li> <li>・事務職員研修講座 3講座 55千円</li> <li>・小学校研修講座 24講座 4,972千円</li> <li>・中学校研修講座 15講座 1,355千円</li> <li>・高等学校研修講座 24講座 2,089千円</li> <li>・産業教育研修講座 33講座 2,250千円</li> <li>・特別支援教育研修講座 12講座 1,282千円</li> <li>・教育相談研修講座 10講座 1,099千円</li> </ul>

## 学校教育課（その9）

事業名	当初予算額	事業の概要
(6) 教員内地留学	千円 811	教科指導に関わる実践研究の深化を図るため、大学等に教員を派遣する。 ・東京学芸大学等 3か月 1人
(7) 特別支援教育専門研修	2,270	特別支援教育担当教員を、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所に派遣し、専門的知識を習得させるとともに、指導力の向上を図る。 ・2か月研修 6人 ・1か年研修 1人
(8) 新教育課程説明会 (県内説明会) (県立学校)	2,577	新学習指導要領の趣旨の説明を行い、新教育課程の円滑な実施を図る。

# 教職員課（その1）

事業名	当初予算額	事業の概要																				
1 あおもりっ子育てプラン21	千円 705,430	<p>小学校の1・2年生に加え、新たに3年生についても、学年2学級以上で33人学級編制を実施し、学年1学級は、学級を分割せず非常勤講師を配置する。</p> <p>中学校の1年生について、学年2学級以上で33人学級編制を実施する。</p> <p>小学校の複式学級について、1年生又は2年生を含む人数の多い学級に非常勤講師を配置する。</p>																				
2 県立学校教育活動支援事業（高等学校）	98,913	<p>優れた知識・技術等を有する社会人や地域住民などを活用し、生徒一人一人の個性を活かす教育活動の実現と学校教育の一層の活性化を図るため、学校教育活動を支援する期限付臨時職員を配置する。</p> <p>・配置校 高等学校54校</p>																				
3 専門高校実習支援事業【新規】	29,136	<p>農業や工業、水産などの専門教科において、生徒が安全かつ確実に基礎基本を身につけることができるよう教育の一層の充実を図るため、専門高校等に実習等を支援する期限付臨時職員を配置する。</p> <p>・配置校 16校</p>																				
4 高校教育改革第3次実施計画推進事業	1,308	<p>県立高等学校教育改革第3次実施計画を円滑に実施するため、統合等が予定されている学校の教育活動の充実等について協議する統合準備委員会を設置・運営等する。</p> <p>・対象校 南部工業高校・八戸工業高校</p>																				
5 教職員定数		<p>学校数や児童生徒数等に応じて、校種別毎、教職員の職種別毎に算出される人数を標準として、教職員定数を決定する。</p> <p style="text-align: right;">(単位 人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">年度 校種</th> <th style="text-align: center;">平成23年度 A</th> <th style="text-align: center;">平成22年度 B</th> <th style="text-align: center;">増減 A-B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">小学校</td> <td style="text-align: center;">5,576</td> <td style="text-align: center;">5,599</td> <td style="text-align: center;">△23</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">中学校</td> <td style="text-align: center;">3,456</td> <td style="text-align: center;">3,398</td> <td style="text-align: center;">58</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高等学校</td> <td style="text-align: center;">3,286</td> <td style="text-align: center;">3,313</td> <td style="text-align: center;">△27</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">12,318</td> <td style="text-align: center;">12,310</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table>	年度 校種	平成23年度 A	平成22年度 B	増減 A-B	小学校	5,576	5,599	△23	中学校	3,456	3,398	58	高等学校	3,286	3,313	△27	計	12,318	12,310	8
年度 校種	平成23年度 A	平成22年度 B	増減 A-B																			
小学校	5,576	5,599	△23																			
中学校	3,456	3,398	58																			
高等学校	3,286	3,313	△27																			
計	12,318	12,310	8																			

## 教職員課（その2）

事業名	当初予算額	事業の概要
6 学校評議員配置事業	千円 3,728	<p>県立学校長が、保護者や地域住民等の代表者で構成される学校評議員から、学校運営に関する意見を聴取すること等により、家庭や地域と連携しながら特色ある教育活動を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数 1校当たり6人以内</li> <li>・会議開催 1年につき3回程度</li> </ul>
7 高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励金貸与事業	7,560	<p>働きながら高等学校の定時制課程及び通信制課程に在学する者に対し修学奨励金を貸与し、修学条件の改善を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者 高校定通課程在学者 経常的所得を得る職業についている者 一定の所得以下の者</li> <li>・貸与額 全学年 月額14,000円</li> </ul>
8 高校奨学金貸与事業	950,818	<p>財団法人青森県育英奨学会が実施する高校奨学金貸与事業に要する経費を補助する。</p>

# 学校施設課（その１）

事業名	当初予算額	事業の概要
<p>1 高等学校の施設・設備等の整備</p> <p>(1) 施設の整備</p> <p>(2) 設備の整備</p>	<p>千円</p> <p>2,011,889</p> <p>1,678,103</p> <p>333,786</p>	<p>県立高等学校の緊急耐震対策として耐震改築等を行うほか、校舎等の整備及び大規模改修事業等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査設計 132,504千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>(新規) 弘前中央高校 [老朽改築]</li> <li>(新規) 五所川原工業高校 [耐震・老朽改築]</li> </ul> </li> <li>・校舎等建築 461,118千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>(新規) 青森中央高校 [内部転用改修]</li> <li>(新規) 弘前実業高校藤崎校舎 [渡り廊下等整備]</li> <li>(新規) 金木高校 [体育館解体・渡り廊下整備]</li> <li>(新規) 青森東高校 [体育館解体]</li> <li>(継続) 田名部高校 [耐震改修]</li> </ul> </li> <li>・耐震補強 405,902千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>(内 2月補正分 83,545千円)</li> <li>(継続) 県立高校 3校 [体育館の耐震補強] (2月補正分)</li> <li>(継続) 県立高校 24校 [鉄骨造校舎・体育館等の耐震補強]</li> </ul> </li> <li>・大規模改修 619,779千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>(内 2月補正分 81,683千円)</li> <li>(継続) 県立高校 7校 [校舎等改修] (一部 2月補正分)</li> </ul> </li> <li>・用地造成整備 58,800千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>(新規) 青森東高校 [多目的運動場整備]</li> </ul> </li> </ul> <p>県立高等学校の実習設備や教育用コンピュータ等の整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業教育設備整備 254,653千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>(内 2月補正分 49,015千円)</li> <li>(新規) 青森工業高校学科改編 (2月補正分)</li> <li>(継続) 特別装置 (3校)</li> <li>(継続) 情報処理教育設備 (12校)</li> <li>(継続) 一般設備</li> <li>(継続) リニューアル事業 (2月補正分を含む)</li> </ul> </li> <li>・教育用コンピュータ整備 70,298千円               <ul style="list-style-type: none"> <li>(継続) 県立高校 33校</li> </ul> </li> <li>・理科教育等設備整備 8,835千円</li> </ul>



## 生涯学習課（その1）

事業名	当初予算額	事業の概要
1 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	千円 24,176	
(1) 県立学校開放事業	673	<p>県立学校の施設・教育機能を積極的に開放し、地域住民の学習・文化・スポーツ活動の場とすることにより、県民の生涯学習を推進し、開かれた学校づくりを促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立学校施設開放事業 4校</li> <li>・県立学校公開講座開設事業 6校</li> </ul>
(2) 障害者社会参加・就業支援セミナー	1,168	<p>障害者の社会参加や就業のために必要な生活力を高め、自己実現を図るため、障害者のニーズに応じた学習プログラムと体験活動機会を提供する。（総合社会教育センター）</p>
(3) 学習情報提供事業	9,984	<p>県民の学習活動を促進するため、県民に対して各種学習情報の提供を行う。（総合社会教育センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習情報の収集・提供事業</li> <li>・生涯学習視聴覚情報サービス事業</li> </ul>
(4) あおもり県民カレッジ学習支援総合事業	10,921	<p>県民が、興味・関心の高いテーマについて、体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加できるよう総合的に支援する。</p> <p>（総合社会教育センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あおもり県民カレッジの運営全般</li> <li>・普及啓発事業</li> <li>・学習情報提供、学習相談事業</li> <li>・学習機会提供事業（あおもり学講座の開設）</li> <li>・評価サービス及び学習成果の活用支援事業</li> </ul>
(5) 元気青森人を創造するeラーニング推進事業	1,430	<p>主に若年者が、自己の生き方や働き方を自主的に選択しながら人生を設計できるよう、キャリア学習に関する講座等をインターネットで配信し、いつでも、どこでも、手軽に学べる学習機会を提供する。（総合社会教育センター）</p>

## 生涯学習課（その2）

事業名	当初予算額	事業の概要
2 次代を担う青少年の育成	千円 11,050	
(1) 子どもの読書活動推進事業	1,544	家庭や地域での子どもの読書活動の大切さについての理解をより深めるための普及啓発を図るとともに、子どもの読書活動推進体制の整備を行う。
(2) 障害者青年学級開設事業	1,010	障害のある青年の地域社会における自立と社会参加を支援するとともに、地域住民との交流の機会とする。
(3) いじめ根絶キャンペーン推進事業	2,029	いじめ問題への理解と認識を深めるため、中学生や高校生の応募作品を原作としたテレビCMを制作・放映し、いじめ根絶に向けた県民意識の高揚を図る。
(4) 高校生スキルアッププログラム推進事業	287	学校外における学修への積極的な取組を促進することによって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し逞しく生きるための様々なスキルの向上を図る。
(5) スクラム体験推進事業	395	NPO、企業、行政が連携して、子どもたちの社会性や生きる力を育む体験活動を創出する仕組みを県内各地において普及し、体験活動に係る環境整備を推進する。
(6) 高大連携キャリアサポート推進事業	988	高校生が自らの夢の実現に向かって主体的に行動するよう、「ナナメの関係」である大学生からの働きかけにより、高校生の「やる気」や意欲を引き出すためのワークショップを実施する。
(7) 図書館サービス強化支援事業【新規】	1,774	小学校図書館及び公民館図書室のサービス向上・機能強化を支援するため、研修会、アドバイザー派遣及びモデル事業等を実施する。
(8) 青少年教育施設主催事業	2,566	青少年教育施設における実践的・体験的な活動をとおして、青少年の自主性、社会性を涵養し、自己の形成を図る。 (梵珠少年自然の家・種差少年自然の家)
(9) 青少年ブロードキャスター体験活動支援事業	457	青少年の「正しい情報・必要な情報を見分ける力」や「地域の一員としての自覚や社会性」を育むため、総合社会教育センターのスタジオを活用し、青少年が自らニュース番組を企画制作する体験活動の場と機会を提供する。（総合社会教育センター）

## 生涯学習課（その3）

事業名	当初予算額	事業の概要
3 地域を支える人材の育成	千円 3,269	
(1) 地域コミュニティ再生応援事業【新規】	589	地域活動の広まりを促すとともに、活動者間のネットワーク形成を促進するため、これまでに育成した地域活動に係る人材を「地域コミュニティ再生応援団」として登録し、地域活動等を行う団体やグループにアドバイザーとして派遣する。
(2) 地域活動実践セミナー	548	地域づくりの中核となる人材の育成を目指し、子どもへの関わりを主とした地域活動の具体的な事例や手法、技術に関する研修を行い、活動サポーターを養成する。（総合社会教育センター）
(3) パワフルAOMO R I ! 創造セミナー	1,049	フィールドワークにより地域課題や生活課題等を発見し、それらの解決策を考えた活動実践を通して、新しい地域づくりに取り組む人間力のあるリーダーを育成する。  （総合社会教育センター）
(4) あすなるマスターカレッジ開設事業	1,083	県民の高度な学習要求に応えるとともに、学習者の社会参加活動を促進するため、高等教育機関等との連携により、専門的・実務的能力の向上に資する学習機会を設け、地域において学習成果を生かした社会参加活動を主体的に推進できる人材を育成する。  （総合社会教育センター）
4 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	109,337	
(1) みんなで支える子どもの安全・安心推進事業（子どもを見守るみんなの目推進事業）	5,739	地域みんなで子どもを見守る行動を一定期間集中的に展開するとともに、地域の安全・安心を考える県民のつどいを開催する。
(2) 地域の教育力による学校支援活動推進事業【新規】	16,220	学校・家庭・地域の連携を強化し、地域の教育力による学校支援活動を推進するため、学校支援センターを開設し、学校支援ボランティア活動に取り組む市町村を支援するとともに、先進的モデル事業の実施による実践的研究、保護者・地域住民を対象とした研修会等を開催する。

## 生涯学習課（その4）

事業名	当初予算額	事業の概要
	千円	
(3) 家庭教育支援充実事業【新規】	1,000	身近な地域における家庭教育支援の体制づくりを推進するため、地域の家庭教育支援者や専門家などを子育て支援コーディネーターとして配置する市町村に助成する。
(4) つながりあい支えあい家庭教育応援事業【新規】	20,277	子育てを社会全体で支える気運を高めるため、若い親を対象としたセミナーや県民向け啓発キャンペーンを実施するとともに、市町村による家庭教育を学ぶ機会の提供及び地域住民による親と子を応援する取組を推進する。
(5) 障害者家庭教育学級開設事業	667	障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害児の心理や行動について理解を深めたり、家庭教育上の課題や卒業後の就労等について必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士並びに地域住民と交流を深める機会とする。
(6) 家庭教育次世代応援セミナー	1,318	親と地域の絆再生や地域全体で子育てを支え合うまちづくりの活性化を図るため、家庭や地域の重要性を再認識し、地域全体を視野に入れた活動ができる家庭教育支援者のリーダーを育成する。（総合社会教育センター）
(7) 放課後子どもプラン（放課後子ども教室推進事業）	64,116	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、学習活動やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する取組を支援する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後子どもプラン推進委員会の運営及び指導者研修の実施 1,416千円</li> <li>・放課後子ども教室推進事業費補助 62,700千円</li> </ul>
5 社会教育推進のための基盤整備	188,913	
(1) 社会教育主事派遣事業	91,100	市町村の社会教育の充実と推進を図るため、社会教育主事を市町村に派遣する。

## 生涯学習課（その5）

事業名	当初予算額	事業の概要
(2) 生涯学習推進基盤整備事業	千円 1,063	生涯学習振興法の趣旨を踏まえ、本県生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。 また、知事又は教育委員会からの諮問に応じ、生涯学習推進に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項について調査審議するため、生涯学習審議会を運営する。
(3) 青森県社会教育委員の運営	643	社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興施策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。
(4) 社会教育主事有資格者育成派遣事業	536	社会教育主事の有資格者を育成し、今後の社会教育指導体制を充実させるため、指導主事や学校教員等を社会教育主事講習に派遣する。
(5) 社会教育関係団体補助	1,144	青少年団体や婦人団体等、社会教育関係団体が行う事業に助成する。
(6) 県立図書館資料整備	60,008	県民の生涯学習の場として、学習のための資料を整備し、充実した図書館サービスを提供する。（県立図書館）
(7) 古文書等マイクロフィルムデジタル化事業	33,758	資料利用の利便性向上と保存・活用を図るため、郷土関係の古文書等マイクロフィルムのデジタル化を行う。（県立図書館）
(8) 生涯学習・社会教育関係職員研修講座	661	課題の把握や具体的な解決方法を探るための理論学習及び先進的取組事例の分析等を行い、地域課題等に幅広く実践的な対応ができる人材を育成する。（総合社会教育センター）

## スポーツ健康課（その1）

事業名	当初予算額	事業の概要
	千円	
1 学校体育・スポーツの充実	37,829	
(1) 学校体育実技講習会	1,013	教員の指導力の向上を図るため、授業や運動部活動における指導法の講習会を実施する。
(2) 体力向上推進事業	1,240	児童生徒が自ら進んで運動できる環境づくりを支援するため、講習会等を実施し、発達段階を踏まえた体力向上の実践的な指導法の充実を図る。
(3) スポーツ人材活用事業	6,979	学校体育及び運動部活動に地域のスポーツ人材を派遣し、活動の充実を図る。
(4) 武道・ダンス必修化対応事業	6,848	平成24年度から中学校で必修となる武道及びダンスが、安全かつ円滑に実施できるよう、実践的な研究、指導法講習会等を行う。
(5) 全国・東北大会派遣費補助（高等学校・中学校）	21,749	高等学校及び中学校の体育・スポーツの振興を図るため、全国大会・東北大会への選手・役員の派遣費に対し補助する。 補助金交付先 青森県高等学校体育連盟及び青森県中学校体育連盟
2 健康教育の充実	411,693	
(1) 学校医等の配置	91,186	県立学校の保健管理の充実を図るため、学校医、学校歯科医、学校薬剤師等を配置する。
(2) 定期健康診断費	81,846	県立学校教職員及び児童生徒の健康管理の適正を期するため、定期健康診断を実施する。
(3) 交通安全プロモーション事業	117	交通安全教育の啓発及び交通安全行動の定着化を図るため、交通安全教材を配付するとともに、交通安全推進地区の指定により地域全体での交通安全教育を推進する。
(4) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付	187,263	県立学校児童生徒の学校管理下における災害に対し、災害共済給付金を給付する。 ・共済掛金 60,081千円 ・災害共済給付金 127,182千円

## スポーツ健康課（その2）

事業名	当初予算額	事業の概要
(5) 高校生による自主的な安全活動推進事業【新規】	千円 2,915	高校生自身の安全力のより一層の向上を図るため、地域安全に貢献できる担い手として、自主的活動ができる高校生を育成する。
(6) 健康教育関係事業	831	生涯にわたり心身ともに健康でたくましく生きることのできる児童生徒を育成するため、健康・体力実態調査、表彰活動、研究大会等を行う。
(7) 養護教諭健康教育研修事業（新規採用研修・経験者研修）	5,164	新規採用及び経験年数5年の養護教諭に対して、職務に必要な基礎知識及び技術を習得させるため、実践的な研修を行う。
(8) 中堅教職員指導実践力向上研修（養護教諭）	595	経験年数10年の養護教諭に対して、指導実践力の更なる向上を図るための研修を行う。
(9) いきいき青森っ子健康づくり事業	1,499	健康教育調査研究協議会の設置及び健康教育実践研究校の指定により、本県における健康教育のあり方、進め方の協議及び健康課題解決のための具体的な指導内容、指導方法について研究等を行う。
(10) 性に関する教育普及推進事業	1,906	学習指導要領に則り、児童生徒の発達段階に応じた適切な性に関する教育が実践されるよう、教職員を対象とした研修会等を実施し、実践的な取組を支援する。
(11) 子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業	1,622	教職員への指導助言、児童生徒等への講話、健康相談などを行うために、各診療科の専門医等を学校に派遣し、各市町村の保健部局等との連携など、学校における子どもの健康課題に対応するためのネットワークづくりを行う。
(12) 未来を担う子ども健康生活推進事業	11,429	子どもたちの肥満化傾向の原因と対処法を明らかにするための専門的調査を行うとともに、子どもの生活習慣の改善を図る健康運動プログラム、副読本の作成等により健康教育の充実を図る。
(13) 夜食費補助	1,680	県立の夜間定時制高校に学ぶ勤労青少年の健康保持と就労援助を図るため、有職少年等を対象として夜食費の補助を行う。

## スポーツ健康課（その3）

事業名	当初予算額	事業の概要
	千円	
(14) 学校給食衛生管理事業	8,200	学校給食による食中毒を未然に防止するため、食材の定期点検、ねずみ・ゴキブリの定期駆除、食材保存用ビニール袋の整備等を行う。
(15) 県立学校給食設備整備事業	2,804	県立学校の給食設備・食器具の整備を行い、衛生管理の徹底を図る。
(16) 県立学校給食委託事業	2,797	特別支援学校の給食について、近隣の市町村立の学校給食施設に委託し、学校給食を実施する。
(17) 栄養教諭・学校栄養職員研修事業（新規採用研修・経験者研修）	1,263	新規採用及び経験年数5年の栄養教諭・学校栄養職員に対して、職務に必要な知識と技術を習得させるため、実践的な研修を行う。
(18) 中堅教職員指導実践力向上研修（栄養教諭・学校栄養職員）	274	経験年数10年の栄養教諭・学校栄養職員に対して、指導実践力の更なる向上を図るための研修を行う。
(19) 学校給食調理従事員衛生管理講習会 【新規】	242	学校給食施設等に従事する調理従事員に対し、衛生管理に関する意識と技術等の向上を図るための講習会を行う。
(20) 学校における地場産物活用推進事業	8,060	子どもに対する食育を一層推進するため、学校給食における地場産物の活用促進体制の整備を図るとともに、米飯・地場産物等を活用した実践的な取組を行う。
3 スポーツの振興	1,370,413	
(1) 社会体育費	2,802	社会体育に関する会議、研修会、表彰等を行う。
(2) 平成23年度全国高等学校総合体育大会開催事業	431,362	北東北三県（一部宮城県）において、平成23年度全国高等学校総合体育大会を開催する。

## スポーツ健康課（その4）

事業名	当初予算額	事業の概要
(3) 各種体育・スポーツ大会開催費助成	千円 4,750	本県の体育・スポーツの振興を図るため、県内で開催される特定の県大会及び東北・全国大会等の開催経費に対して助成する。 ・全国大会 5大会 ・東北大会 14大会 ・県内大会 6大会
(4) 体育施設運営管理事業	513,452	新総合運動公園、総合運動公園、県営スケート場、県武道館の4施設について、指定管理者による運営・管理を行う。 ・体育施設運営管理費（経常的経費） 487,725千円 ・体育施設改修等経費 25,727千円
(5) 青森県体育協会補助	35,092	スポーツ振興を図る（財）青森県体育協会に対して運営費を補助する。 補助金交付先 （財）青森県体育協会
(6) スポーツ振興事業職員費	18,000	（財）青森県体育協会のスポーツ振興事業に要する人件費に対して補助する。 補助金交付先 （財）青森県体育協会
(7) 青森県民駅伝競走大会開催費	7,954	市町村対抗形式による青森県民駅伝競走大会を青森市で開催する。 開催時期 平成23年9月4日
(8) スポーツ科学センター運営管理費	57,024	スポーツ科学を活用した競技力向上を図るため、青森県スポーツ科学センターの運営を行う。
(9) スポーツ科学推進事業	2,229	スポーツ科学の活用によって本県の競技力向上を図るため、特定のチームを通年でサポートするほか、青森県スポーツ科学センターの運営に関する協議会等を開催する。
(10) 国体・東北総体派遣事業費	97,311	国民体育大会及び東北総合体育大会への本県選手・役員派遣費に対して補助する。 補助金交付先 （財）青森県体育協会
(11) 競技力向上事業費	103,233	本県の競技力向上を図るため、選手の強化事業に対して補助する。 補助金交付先 （財）青森県体育協会

## スポーツ健康課（その5）

事業名	当初予算額	事業の概要
(12) インターハイ選手 特別強化事業 【新規】	千円 38,418	平成23年度に北東北三県を中心に開催されるインターハイ本番に向け、各種目の有望選手及び大会出場選手を対象とした強化事業に対して補助する。 ・インターハイ選手特別強化事業費補助 37,735千円 補助金交付先 (財)青森県体育協会 ・県事務費 683千円
(13) スポーツ・レクリエーション振興事業	12,047	生涯を通じたスポーツ活動の実践を図るため、県民スポーツ・レクリエーション祭開催事業及び全国スポーツ・レクリエーション祭派遣事業を行い、県民の参加意欲を喚起する。 ・県民スポーツ・レクリエーション祭開催事業 7,649千円 ・全国スポーツ・レクリエーション祭派遣事業 4,398千円 〔・全国スポーツ・レクリエーション祭派遣費補助 4,275千円 補助金交付先 青森県スポーツ・レクリエーション連盟 ・県事務費 123千円〕
(14) 広域スポーツセンター運営事業	4,195	スポーツやレクリエーションを通じた世代間交流の場として、地域の教育力を高めることが期待できる総合型地域スポーツクラブの設立・運営の支援及び啓発を行うとともに、そのノウハウを有した人材(クラブマネジャー)の養成講習会を行う。
(15) 子どものスポーツ活動推進事業	14,800	子どものスポーツ活動を促進するための広域的な連携による地域スポーツ施設の有効活用及び地域が連携・協働して行うスポーツ活動に対する支援を行う。 補助金交付先 子どものスポーツ活動推進協議会（6地域）
(16) 豊かなスポーツライフ推進事業 【新規】	10,781	トップアスリート育成のため、スポーツ科学支援体制の整備を図り、スポーツ科学サミットを開催するとともに、県民の運動の習慣化や体力の向上に向け、運動・スポーツの実施奨励や啓発活動を行う。
(17) スポーツ振興基盤整備検討調査費 【新規】	16,963	本県のスポーツ振興を継続的・計画的に推進するため、スポーツ環境の更なる充実に向け、地域の活性化、選手・指導者の育成、体育施設の整備などについて調査・検討し、基本構想を策定する。

## 文化財保護課（その1）

事業名	当初予算額	事業の概要
未来へ伝える貴重な文化財の保存・活用	千円	
(1) 文化財の保護・保存		
① 文化財の保護体制の充実	2,660	<p>国及び県指定の建造物、記念物及び埋蔵文化財包蔵地をパトロールし、文化財の保護を図るとともに、県指定候補文化財の現況調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護指導員費 2,000千円</li> <li>・県指定文化財調査事業 660千円</li> </ul>
② 特別天然記念物カモシカの保護のための調査	4,942	カモシカ保護のため、下北半島保護地域及び北奥羽山系保護地域の生息状況及び生息環境の総合的な調査（特別調査及び通常調査）を実施する。
③ 遺跡分布・範囲確認調査	6,000	開発予定地域で遺跡の所在範囲を確認し、遺跡台帳及び報告書の作成を行い、各種開発事業との調整に対応する資料を整備する。
④ 埋蔵文化財の発掘調査及び報告書刊行	817,347	<p>開発事業により消滅する周知の埋蔵文化財包蔵地を発掘調査し、記録保存のため報告書を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発掘調査（水上(2)・(3)遺跡ほか) 661,118千円</li> <li>・報告書刊行（葦窪遺跡ほか) 156,229千円</li> </ul>
⑤ 文化財の修理・環境整備に対する助成	21,240	<p>県内の文化財の保存・活用を図るため、国及び県指定の文化財修理や史跡整備、発掘調査等を行う事業者に対して助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無形民俗文化財等保護費補助 249千円</li> <li>・文化財修理費補助 10,000千円</li> <li>・記念物環境整備費補助 5,215千円</li> <li>・史跡買上費補助 145千円</li> <li>・文化財防災費補助 2,400千円</li> <li>・指定文化財管理費補助 2,074千円</li> <li>・埋蔵文化財緊急発掘調査費補助 1,157千円</li> </ul>

## 文化財保護課（その2）

事業名	当初予算額	事業の概要
	千円	
⑥ 北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群の世界遺産登録の推進	44,252	<p>世界遺産暫定一覧表に記載された「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」のユネスコ世界遺産委員会への推薦に向けた諸条件の整備や、世界遺産登録に向けた更なる気運醸成と、学術的価値の国内外への浸透を図るための取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あおもり J OMON パワーアップ事業 19,692千円</li> <li>・ J OMON 世界遺産プロジェクト推進事業【新規】 23,054千円</li> <li>・世界遺産登録推進事業 1,506千円</li> </ul>
⑦ 青森県博物館ロード事業【新規】	6,168	<p>県内博物館及び関連施設が有する郷土資料の中から、各施設おすすめの収蔵品を選択し実物展示する特別展「青森県博物館ロード」を開催するほか、青森県の文化遺産として紹介する総合案内パンフレット「青森県博物館ロード～青森を歩く」を作成する。</p>
(2) 文化財の整備・活用		
① 十三湊関連遺跡発掘調査事業	4,964	<p>十三湊遺跡を取り巻く歴史的環境を解明し、保存と活用を図るため、関連が強いと考えられる明神沼遺跡の調査を実施する。</p>
② 三内丸山遺跡整備事業	169,340	<p>三内丸山遺跡の発掘調査や特別研究、体験学習などの保存・活用事業を実施し、縄文遺跡を代表する三内丸山遺跡の情報発信を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮整備費 1,918千円</li> <li>・調査研究費 41,110千円</li> <li>・普及啓発費 12,269千円</li> <li>・運営諸費等 110,939千円</li> <li>・年がら年中なりきり縄文フェスタ事業 3,104千円</li> </ul>
③ 青森県埋蔵文化財包蔵地台帳整備事業	4,043	<p>青森県内の周知の埋蔵文化財包蔵地の所在を登録している「青森県埋蔵文化財包蔵地台帳」について、埋蔵文化財の保護と開発協議の調整を速やかに進めていくため、電子データとして整理する。</p>
④ 出土品・記録類の再整理事業	14,592	<p>これまでの埋蔵文化財の発掘調査による出土品及び記録類を恒久的に保存するとともに、機能的且つ効率的に活用するために再整理事業を実施する。</p>

## 文化財保護課（その3）

事業名	当初予算額	事業の概要
	千円	
⑤ 発掘調査報告書のデジタルデータ作成事業	10,636	発掘調査の記録と成果が掲載されている埋蔵文化財発掘調査報告書を将来にわたり確実に保存するため、デジタルデータを作成する。
⑥ 脆弱遺物保存処理事業【新規】	4,733	発掘調査により出土した木製遺物の劣化を防ぎ、恒久的形状維持を図るため、理化学的保存処理を行う。
⑦ 調査収集資料デジタル化事業	10,117	郷土館の収蔵資料について、データの有効活用や作業の効率化を図るため、資料のデータベースを作成する。また、調査収集に関連した写真、映像資料等についてもデジタル化を実施し、資料のデータベースと併せて総合的に運用していく。
(3) 伝統芸能・技術の継承		
① 北海道・東北ブロック民俗芸能大会	520	北海道・東北ブロック民俗芸能大会に、県内民俗芸能団体を派遣する。（平成23年度は秋田県で開催予定）
② こども民俗芸能大会	3,652	子どもたちによる民俗芸能伝承活動の成果発表会を開催し、後継者の育成と郷土愛の醸成を図る。また、大人の優れた民俗芸能を鑑賞し、日頃演じている芸能の本来の意義や正確な伝承内容を学ぶ。（平成23年度は八戸市で開催予定）
(4) 博物館等施設の整備充実		
① 郷土館調査事業	3,800	考古、自然、歴史、民俗、産業の各分野に係る調査研究を実施するとともに、資料の収集とその保存管理を図る。 ・調査収集事業 917千円 ・資料購入事業 2,883千円
② 郷土館の活動	5,040	・常設展示事業 1,136千円 ・特別展示事業 3,904千円 第3回地域総合展「十和田湖・八甲田山」
③ 郷土館施設整備	9,026	・常設展示室展示替事業 6,036千円 ・二酸化炭素消火設備容器弁交換工事【新規】 2,990千円